

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

**DEX Business Server
Medical Gateway
バージョン 3.01リビジョン01 変更内容について**

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「DEX Business Server Medical Gateway」(Ver.2.02-01→Ver.3.01-01)
において、下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

記

[概要]

- ・弊社社名変更に伴い、関連する表記を修正しました。

[強化項目]

以下の機能を強化しました。

[システム全般]

- ◎以下の OS に対応しました。
 - ・ Microsoft Windows Server 2012 Standard
 - ・ Microsoft Windows Server 2012 Essentials※32ビット版アプリケーションとして動作します。
※Windows Server Core 機能での動作には対応していません。
- ◎以下の OS を動作対象から除きました。
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition (SP2 以上)
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition (SP2 以上)
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 R2 Standard Edition
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 Standard x64 Edition (SP2 以上)
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition (SP2 以上)
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 R2 Standard x64 Edition
 - ・ Microsoft Windows Server 2003 R2 Enterprise x64 Edition
- ◎以下のデータベースに対応しました。
 - ・ Microsoft SQL Server 2008 R2
 - ・ Microsoft SQL Server 2012
- ◎以下のデータベースを動作対象から除きました。
 - ・ Oracle 9i
- ◎以下のブラウザに対応しました。
 - ・ Windows Internet Explorer 10

- ◎個別症例安全性報告の新フォーマット「ICH E2B (R3)」に対応しました。
- ◎AS2 プロトコルによる非同期通信に対応しました。
- ◎HTTPS 通信における脆弱性対策のために、SSL 2.0 を無効にするようにしました。
- ◎電子証明書と S/MIME の電子署名で使用するハッシュアルゴリズムとして、SHA-2 を利用できるようにしました。

[転送履歴管理機能関連]

- ◎以下の転送履歴情報を確認できるようにしました。
 - ・ファイル転送履歴 :すべての情報を確認できます。
 - ・ICSR ファイル転送履歴 :ICSR ファイルを基準に確認できます。
 - ・ICSR 症例転送履歴 :ICSR ファイルの個別症例安全性報告を基準に確認できます。
- ※Ver.2.02-01 以前と同じ情報は「ICSR ファイル転送履歴」で確認できます。
- ※転送履歴のアクセス許可の設定単位は「ファイル転送履歴」「業務転送履歴 (ICSR 共通)」です。
- ◎管理ユーザが、ユーザグループに対して転送履歴を参照できるフォルダを制限できるようにしました。
- ◎転送履歴検索結果画面の [更新] ボタンの動作を以下のように変更しました。
これにともない、転送履歴を取り込んで画面を更新する [取込] ボタンを追加しました。
<変更前>
転送履歴を取り込んで画面を更新する
<変更後>
画面を更新する
※ [取込] ボタンは、管理ユーザが本ボタンの使用を許可したユーザグループに所属するユーザで使っている場合に表示されます。

[保守機能関連]

- ◎以下の状況やイベントに応じて、指定された宛先に対して電子メールでレポートを通知する機能をサポートしました。
 - ・ライフレポート
 - ・ACK 受信通知
 - ・証明書有効期限切れ通知

[改修項目]

以下の問題点を修正しました。

[ファイル転送機能関連]

- ・AS2 プロトコルでサーバー認証用の自己署名証明書を使用したサーバーに接続すると、SSL ハンドシェイクエラーが発生する。
- ・受信後の処理中にエラーが発生して「処理済み (異常)」になったファイルを、次に受信したファイルで上書きしてしまう。
- ・ステータスが「応答処理待ち」のファイルが大量にあるフォルダをフォルダ転送されると、すべての MDN を受信するのに時間がかかることがある。
- ・MDN 転送でステータスが「再試行待機中」または「処理中」の場合に、ファイル一覧画面に、中断アイコンではなく転送アイコンを表示する。
- ・ファイルが別のフォルダに移動されると、ファイル一覧画面にファイルを表示しなくなることがある。

以上

米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。